タナベシン Shin Tanabe（プロジェクトST主幹）

立体造形家
1973年三重県志摩市出身、在住

神戸芸術工科大学 芸術工学部 工業デザイン学科卒

幼少期より立体造形を軸に創作活動を行い、1995年グローバルに通用する感性と技術を求めてハリウッドに単身渡米。

浮世絵からアニメに至る日本の省略表現と、グローバルスタンダードであるリアリズム融合の実践のため、米国フィギュアメーカーTOYNAMIと専属契約する。

アニメやコミック等ポップカルチャーの造形を多数手がけ高い感心と信頼を得る一方、映画や映像等のキャラクター領域ではリアルを超えた造形力を評価され、映画製作スタジオやハリウッドアクター、アーティスト等との共同開発も行う。

主な作品（商品）＝「ナルト」シリーズ、「ターミネーター」「パイレーツオブカリビアン」「ロード・オブ・ザ・リングス」など。

アメリカでの造形経験を経て、立体造形アーティストとしての完成を目指し2007年帰国。

日本古来よりの文化と自身の表現手法の融合のため、日本文化原点の地であり故郷である三重県志摩市を活動拠点とする。

現在は、リアリズムとポップカルチャーの融合表現をコンセプトとしたアーティスト活動を、商業原型師としてもフィギュア造形を多数創作している。

主な作品＝YAMATO USA「Fantasy Figure Gallery」、コトブキヤ「進撃の巨人」、Gecco「サイレントヒル」「ナルト」シリーズなど。

今後は三重県をアートや現代コンテンツの拠点とするため、自らがリードするクリエイターチーム”プロジェクトST”を率いて、創出活動やクリエイターコミュニティを構築中。

立体造形を軸に、デジタル技術、映像制作、IOT等のクリエイティブワークチームで、三重県より全国各地、世界に活動を進める傍ら、後進の育成にも力を注いでいる。



©Disney

©Julie Bell

©Ruis Royo

©諌山創/「進撃の巨人」製作委員会